大正九年七月二十六日 (月曜日) THE KEIJO NIPPO 第四千五百九十九號 (一)

京城日報

本紙定價 一ヶ月金五十錢▲壹ヶ月郵稅共九拾錢▲六ヶ月分七圓六拾錢▲
廣告料 五號十四字詰一行金一圓
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奧田道[illegible]
印刷人 小川三之介

土內閣辭表撤回

土耳其內閣は辭表を撤回せり(對土抗丁堡電報)

土代表の出發

土耳其政府の代表は聯合國對土講和條約調印の爲め巴里に出發せり(倫敦電報)

パルチザン制裁

沿海州民黨大會決議

沿海州民黨大會は尼港事件に就き左の意味の決議を爲り(浦鹽電報)

『トリヤピチン及びニゴナレデペワのパルチザンはマリスト(破過激なる社會革命黨の分派)に屬しソヴエスト主權の代表者に非ざるにソヴエスト主權の名に依りて惡虐慘劇を敢てせり故に彼等に對しては最も嚴重なる社會的制裁を加ふる爲め軍法會議に附す可き事尚且つ一部の暴行者に對しては嚴重に取締を爲す可き事』

三總長辭職決定

曾毓雋、朱深、李思浩の三總長は段祺瑞氏の注意に依り一兩日中に辭職するに決定次長當分代理する事となるべし尚交通部のみは次長も辭職するを以て葉恭綽氏次長に任命さるべし(北京電報)

日本段援助妄誕

揑造說流布=其實彼等の詭計

英米佛人等は今次の事變に日本が段派に金錢を融通し援助せしとか又は日本軍人從軍せしとかの風說を揑造して流布せしが這は其實彼等が直隷軍を援助し居れるを隱さん爲めにして佛國公使は直隷軍不振の場合は主席公使たるを奇化として外交團に停戰方を申込む可く葉恭綽氏と密約し米國は天津の直隷軍を米兵にて保護すべしとの內意あり又奉天軍が天津の新停車場に司令部を設け居るは北淸事件議定書に違反せるに拘らず英米佛の司令官等は牽强附會の理由を附し之が撤退に反對し居れりと(北京電報)

邊防軍破竹の勢

山東直隷の境界を占領

德州を占領せる濟南邊防軍隊二師は破竹の勢ひを以て敵を追擊し廿二日午後二時山東直隷の境界を占領し直隷軍を山東省外に驅逐せるが敗北せる直隷軍は掠奪しつゝ北方に退却し附近一帶に直隷軍の影を見ず(國際通信=北京電報)

先づ元兇を逮捕せよ

直隷省長曹銳氏より徐總統に宛て先づ今次の事變の元兇たる徐樹錚、曹汝霖、段芝貴、丁士源、[illegible]、曲同豐、王揖唐等合計十二名を逮捕して嚴罰し安福派に解散を提出せしめられよと前提して調停事項は張作霖氏入京後再議せんと打電し來れり(北京電報)

段氏部下免職電告

曹錕氏は徐總統に宛て段祺瑞氏に對しては何等惡意無きも段氏が十九日附通電に於て自己の過失と責任を述べたる以上は段氏をして其の部下たる徐樹錚、曹汝霖、丁士源等を免職さすが先決問題なりとの電報を發せり(北京電報)

奉天軍全部引揚

京奉線方面の奉天軍は全部引揚中又外蒙古にありし軍隊も引揚中なりと(北京電報)

張巡閱使と聯盟者

張作霖氏と聯盟せる者は武昌の王巡閱使、南京の李督軍、南湘の陳督軍、開封の趙督軍、徐州の張督軍、王部統、使部統等なり(奉天電報)

第四十三帝國議會

朝鮮關係問題問答

鮮鐵委託=交通產業=財政獨立=宣敎師問題=農事改良

廿四日の貴族院第六分科會

貴族院第六分科會(植民地所管)は廿四日午前九時半開會劈頭

佐竹義準男 朝鮮鐵道の獨立問題に就き質問し

大塚政府委員 より滿鮮連絡上其他經濟上に非常に良好なりと答へ

佐竹男 滿鐵に委託しあるものを解除すると云ふ說は眞なりやと質し

水野政務總監 未だ交涉を受けたる事無しと答へ次で

福原鐐次郎男 不蹊

東鄉安男 は產業交通等に就き問ひ何れも水野政務總監との間に質疑應答あり次いで

荒井賢太郞氏 朝鮮の財政獨立の必要無きやと質す

水野總監 國防の經費は會計の獨立を必要とするも目下朝鮮は官制の改正其の他中央政府より官吏の俸給を支給し居れり會計獨立は尚相當の時日を要す可しと答ふ

東鄉男 朝鮮と滿洲の鐵道聯絡に關する調査ありやと質す

大塚政府委員 目下調査中なりと答ふ次いで

福原男 朝鮮に於ける宣敎師問題に就き質す

水野總監 之に就ては誤解無からしむるやう努め居れりと述ぶ

豐岡氏 朝鮮語に就き大に政府委員との間に質疑應答あり次いで

佐竹男 より農事改良に就き西村殖產局長との間に質疑應答あり引續き

佐竹男 東拓と農事會社との關係如何又發起人を朝鮮人として日本人一人なる理由如何と質し之に對し

西村政府委員 東拓は四方に手を伸ばし居れば之に農事改良を委託す可からず農事會社は朝鮮人所有の土地を改良する目的なり發起人は當局をして當らしむる筈なりと答へ尚

佐竹男 追窮して農事會社を新設せずとも東拓の定款を改正せば可なるに非ずや之れに對し水野總監、西村政府委員等交々起ちて答辯に努め正午休憩(東京特電)

選擧干涉論戰

三木氏『政友會は政府の走狗なり』と怒號し懲罰に附せらる

二十四日の衆議院本會議

二十四日の衆議院本會議は定刻開會諸般の報告ありて質問通告順を變更し

一、選擧干涉に關する質問

提出者憲政會の

三木武吉氏 登壇今回の選擧に於て政府は有らゆる手段と機關とを以て全國普遍的に干涉を行ひて大捷を博したり又政府は官紀を紊亂したり群馬縣、廣島の各縣其他各府縣知事の部下に對してなしたる訓示の如きは全く官紀紊亂の事實を證して餘りあり又熊本縣に於ける小橋君の爲に中央及び地方官八十餘名墓參りの名を藉りて歸鄕し應援したるの事實あり又床次內相の鹿兒島縣に於ける選擧區民に對する電信は全く發信日を僞りたり當局は此の事實を如何に見るやと論じ續いて『政府の走狗たる政友會』と謂ふや政友會の中島鵬久氏は總務に耳打ちして議席より發言を求め『只今三木君の謂はれたる走狗とは如何なる意味なりや之を取消されては如何』と質し三木氏壇上より『走狗とは走る狗と書きます即ち政友會諸君は現政府の爲に走り廻るから走狗と稱する所以であります』と答へ終るや政友會の

高見之通氏 三木君の發言は議員の體面を汚すものなるに拘らず之を取消さざるを以て懲罰委員に附すべしとの動議を提出し議長之を滿場に諮るや贊成する者は政友會全部庚申俱樂部國民無所屬憲政會は起立せず議長多數と宣したるも憲政會側より異議ありと叫びたるを以て議長直に記名投票となすべしして堂々廻りをなす其結果總數三百二十九中可とする者二百否とする者百二十九即ち百票餘の差を以て政友會側の勝利に歸す

議長三木武吉君を懲罰委員に附すべしと宣し 懲罰委員長鳩山一郞氏只今より懲罰委員會を開會するに依り委員諸君は集合せられたしと語り次で三木氏の質問に答ふべく

床次內相 登壇一々答辯する所あり次で

秦次官 登壇鹿兒島市に於て床次內相のなせる發信は東京鹿兒島兩局間に於て打合の結果なしたるものにして此の事は[illegible]大隈內閣時代に於て始まりたるものなりと述ぶるや憲政會側より盛んに野次を飛ばす次いで憲政會の

小山松壽氏 議席より議長は懲罰問題採決の際議場內の封鎖を誤らしめたり之れ議長の失態に非ずやと質す議長は[illegible]調査すべしと答へ小山氏今後議長の注意を望むと述べ夫より日程に入る

一、郵便法中改正法律案

委員長の報告あり讀會省略可決確定

一、競馬法制定に關する建議案

十八名の委員附託外數件委員附託となり散會せり(東京特電)

植民省委員會

植民省設置建議委員會は廿四日午前十時四十分開會、押川方義氏提案理由を說明し植原悅次郞氏は本案に贊成押川氏と問答あり次回には陸軍文部外務各當局の出席を求め併せて臺灣、朝鮮、滿蒙に於ける土地人口に關する統計を要求し質問未了の儘十一時四十五分散會(東京特電)

朝鮮國勢調査 廢止可決

貴族院に於ける大正八年度法律第五號改正法律案外一件委員會は二十四日午後二時開會、小川國勢院總裁より提案理由を說明し朝鮮に於ける國勢調査を附議し大塚政府委員提案の說明を爲し朝鮮は昨年三月の騷擾以來人心平かならざるを以て此際國勢調査を見合せ度しと述べ膠堂男より二三質問あり見合す事に原案通り可決せり(東京特電)

滿鐵株式引受案委員附託

廿三日貴族院本會議に上程せられたる滿鐵株式引受に關する法律案は一時猛烈なる質問戰ありたるも結局九名の委員附託となりたり(東京電報)

張督軍天津行

容易に腰を上げざりし張作霖氏は廿三日來奉したる靳雲鵬氏等一行と共に廿四日夜特別列車にて瀋陽驛發一先づ天津迄向ふ事となりたり(奉天特電)

繰上提案

龍山師團完成 本年度內に

龍山第二十師團は十年度完成の豫定なるが之を繰上げ本年度內に完成す可く目下開會中の臨時議會に提案中なるが通過の曉は四月渡鮮したる朝鮮臨時派遣隊六個大隊は其の儘廿師團に編入更され尚二個師團の不足兵員を內地某々師團より派遣する由なるが十二師團よりは各步兵聯隊を合し將校下士卒約二百名を派遣す可く出發は八月上旬又は下旬なる可しと小倉十二師團某將校は語れり(下關特電)

滿鐵社債發行

南滿洲鐵道會社にては今回三井、三菱、第一、十五、興銀、鮮銀、臺銀、三十四、住友の九銀行引受の下に左記條件にて千萬圓社債を發行するに決定せりと(東京特電)

▲償還期限一箇年据置以後一箇年以內に償還▲發行價格百圓に付き九十九圓▲申込期日八月二日より七日迄

滿鐵會社異動

過般南滿洲鐵道社組織改正に伴ない大連管理局廢止せられたるを以て同局長[illegible]氏は社長室勤務となり同時に一ケ年間歐米各國に出張を命ぜられたるが同時に左の通り若干の異動ありたり(東京電報)

運輸部庶務課長村田安應、大連運輸事務所長和田久市、奉天運輸事務所長大藏正太郞、埠頭事務所長高橋仁市、長春運輸事務所長彩田孝治、運輸課長黑川秀房、秘書役大塚常吉、旅館事務所長横山雅一

李承晚の態度一變す

假政府の大統領

在米朝鮮人李某は曾て東京聖學院に於て學び次ぎに布哇に渡りて李承晚(上海假政府大統領)の經營に係る朝鮮人靑年會に勤務したる事ある關係より今尚李承晚と交通し居る由なるが同人が旅行の途次語れる所に依れば朝鮮獨立の運動費は主として在米鮮人の醵金に依るものにて昨年以來その運動を試みしに拘らず何等の反響無く動もすれば世人をして忘れしむるの傾向あるを以て今日に於ては是等資金の醵出者により寧ろ多數無職の徒を作るに過ぎずと悟るに至り李承晚の如きも客秋以來、其の首領たる事を辭するの意ありし所最近に至り布哇に歸り專ら靑年會の經營に身を委ぬる事に決心したりと李承晚は朝鮮の事に關し極めて穩健なる意見を持ち朝鮮の事は日本に歸るの外道無し要するに朝鮮人の幸福を增加するに止むべく獨立運動には全然反對なりと語りたり米國通信の一端に見へたり

土地企業前途

米價の暴落せるに反し事業資金の金利緩漫せる結果朝鮮內に於ける土地企業の新計畫は近來著しく挫折せる模樣あり既に計畫を發表しその實行に取り掛れるもの成功せば何等か積極的の保護奬勵を政府に於て講ぜざる限り衰微を呈するにあらずやと某實業家は語れり

金融緩和期

某銀行家の談

京城の金融界も相當の落付模樣を呈し確實なる商品擔保には融通するに至れり然し乍ら大體として銀行は尚ほ警戒の態度を解くに至らずその緩和の如きは手近に來るべしとは思はれず政府の財界救濟策として徹底的なりとの評ある日銀の特別資金融通の如き手續きの關係よりか興業銀行を通じて放出されしものは未だ多からず貿易の如き上半に於て四億八千萬圓の入超を見七月に入つても尚ほ入超避け難き形勢を呈し居れり更に綿絲布の解合問題も捗々しからず綿布の如きは解合成れるも値合の如きは不可能等の事情あり結局內地大銀行の態度に緩みを見るに非らざれば朝鮮のみにて緩和を望む事は困難ならん勞銀行業者の放資に若干の安心を呈するは貿易出超の事實現はれ綿絲界の紛糾解結後即ち秋期以後なるべきか

期米內氣配

仁川 三十四圓見當

一昨後場阪地の小高きと共に日曜見越の强買を喚起して三節高の卅四圓四十四錢と躍り上げの後大阪の卅四圓八十七錢の安移りに伴ひ人氣惡化して四十錢崩れの八十二錢と六十丁餘の反落に打止めしが引續き大阪の氣配の又復盛返し二十錢の九十二三錢の手堅に東京株の一二十丁高を移して今日曜中も卅四圓見當唱へる向多きが如し

正米氣迷ひ

土用天候の無難なるに拘らず正米氣配依然として强調を辿り釜山邊方四十二圓一二十錢群山三十九圓八十錢地摺上玄三十八圓を維持せるが斯くも順氣に逆行しつゝある所以のものは農家の持米手放しを急がざる上商人側又買方針を固守せる折柄硬派の結束活動による期米上騰の波動を受けたる結果にして眼先市場の在米增加せざるに於ては人氣の緩和も容易に望み難きのみならず期米にして月末前に崩れ高ともならんか此の響きは更に正米に及び此上一段の高値なきを保せず兎に角昨後場の大阪期米は五圓二十一錢を高値に四圓八十七錢の安値止めを移したるだけに正米も後場以來多少の氣緩み模樣を呈せるが日曜明けの期米成行き懸念もあり市況は一段氣迷ひの姿なり

釜山懸案陳情

府尹其他上城

在釜山府尹は南港修築其他の重大案件の陳情を爲し當局の諒解を得べく二十二日午前十一時發列車にて上城し總督府へ出頭せるは既報の如くなるが果然二十三日午後五時同府尹より寺島事務官宛電報にて府協議會、學校組合及び商業會議所より各代表者一名宛ての出府を促し來りたるより釜山府にては同七時打合せ會を開きたる結果石原源三郞氏府協議員を佐々木淸綱氏學校組合議員を水野巖氏商議評議員を代表し急遽出府せしむる事となり同夜十一時發列車にて出發上城したるがこは適切の釜山の懸案たる南港修築、商業學校及び府立病院移管の諸重大案件に曙光を與へられたるものなりとて府民擧つて該諸問題に對する當局の諒解と問題の解決を期待しつゝあり

漢銀株主總會

漢城

漢城銀行の第三十期株主總會は二十四日午後同行樓上に開會年九分の配當金を可決し監査役一人の選擧は趙鎭泰氏の重任となり監査役の定員は三名となす事となれり

安東兩行成績

▲安東 安東銀行の第十九期定時株主總會を廿四日午後三時より公會堂に於て開會せり當期の純益金は廿四萬四千六百九十五圓九十七錢前期繰越金一萬九千五百廿二圓五錢にして處分方法左の如し

金一萬二千圓法定積立金△八萬五百圓株主配當金新株一圓十一錢(年一割)△十五萬二千百九十五圓九十七錢

▲滿洲商業銀行は廿五日午後三時より公會堂に於て定時株主總會を開きたり當期の純益金は十一萬九千九百七十五圓九十六錢にして其の處分は左の如し

△一萬圓法定積立金△七萬圓別途積立金△五千圓所有物消却積立金△七千圓行員退職慰勞金△七千五百圓株主配當金(年一割二分)△一萬八千圓役員賞與金△六千四百七十五圓九十六錢後期繰越

京銀行員引繼

京城銀行時代參事の職にありたる行員は鮮銀に引繼ぎ時司事となす事となりたり又行員は本支店共全部殖銀に採用せりと

○金光潤氏死去

朝鮮人勞働大會々長金光潤氏は馬山に於ける支部紛擾の爲去る十七日京城出同地滯在中二十四日午前二時二十分死亡せりとの情報[illegible]此他一二ヶ所に泄落したるが氏の死因は一切不明なるも同地方にコレラ流行中なれば多分同病感染死亡したるものならんと

○二新聞一週間發賣禁止 日本電報東京昨日(廿四日附)國民中外商業(廿五日附)の各新聞は治安妨害の廉にて發賣頒布を禁止されたり

人事消息

▲津田鍛雄氏(興銀重役) 廿三日歸城
▲松寺竹雄氏(平壤覆審法院檢事長) 廿四日入城
▲閔大植氏(閔泳徽子令息) 昨年十月渡米中の處廿四日歸鮮

臨時議會見物

東京支局 傍聽子

朝鮮關稅改正

◆十九日の請願分科に閔元植君等の例の『衆議院議員選擧法を朝鮮に施行するの件』が日程に上つたが、紹介議員一人も見えず流して了つたのは、サボか、と思へば左にあらず、總會で大いに氣焰を吐く可く分科には上せないといふ策戰だそうな。

◆關稅定率法中改正案委員會で指田委員長『如何です、朝鮮の政府委員から詳密なる稅制の說明を聞かうではありませんか』と列座の委員を見廻し贊成を求め、以下獨白の皆白となる。『政府委員の說明を聞いて以て何する丈の智識もなし、まるで學校の子供のやうに政府委員から敎はるのさ』と正直なことを言つて了つたが、その口の下から『握り潰すかね』なんかといふ狂い科白が出るのだから厄介だ。

◆大塚內務局長と大藏省の神戶關稅課長と掛合で長々と案の內容を說明した揚句、憲政會の柴安君から『折角關稅を統一しても恐らく移入稅を存置するのでは改正の效力が薄い、それから收入が改正前と略同一だ』といふならば、此の法案を、移入稅を全然撤廢する時まで提出を控へて貰ひたいといふ論旨の意見が出たが、それは通關手續などの煩雜が大部此の法案施行によつて省けるから是非通して貰ひたいと政府委員側では主張する。

◆そこで指田委員長『水野總監が出席して、案を是非通して貰ひたい位のことを言つてもよい筈だ』と妙なところへ力を入れて、明朝十時總監の出席を求むといふことになつた。米穀町の理事長たる指田委員長も兜町の場で金の匂ひを嗅いでるよりは、日比谷の委員室で風を入れた方が涼しいと見える。

◆下院の本會議で劈頭に、滿鐵株引受の法案が上程されたので古賀拓殖局長官、あつさり提案の理由を說明する。特に十八名の委員附託、此案の蒸し返しは今から思ひやられる。中西滿鐵副社長、此日院內のパウリスタにあり。矢張り心配になると見ゆる。(七月十九日發)

本號四頁

八月號

女學世界

夏の休みを如何に利用するか!
○讀書と智育との要謀 市川源三
○有意義の旅行を勸む 大岡直枝
○女店員と女の淸潔 倉知誠夫

夏の詩 西條八十
埃及への憧れ(詩) 勝本勉
アヴェマリヤ(詩) 野口
『あひる』 [illegible]

若き女敎師たちに 原田實
十三にして尼姿…鈴木花
富士へ登る從妹に…京太郎
向日葵の種(哈爾賓紀行)…孤村生
大阪婦人界便り
顏色の惡いのを治す法

○長篇小說 輝く日…中村星湖
○小說 煙草…米澤順子
○王朝哀話 瀧の宮…松下政
○海變小說 珊瑚の墓…石黒

海の名殘り山の思ひ…小野美智子 木村はな子 山口鈴江
美術家の妻の日記
瀨戶內の夏の旅

若き友に…せい子
靑葉若葉(俳句の新しい部門)
(漫畫)女學生の登山
女學畫報 十頁

東京本石町 博文館

八月號

新靑年

尼港問題顚末
黑龍江頭の慘劇…某軍隊中佐
同胞虐殺の眞相…本誌記者
尼港問題を論ず…淺田江村

○探偵小說 ルパン・ノート 保篠龍緖
○長篇小說 世界大戰第二次未來記 樋口麗陽

ブレーク探偵團 シベリア諜報
冒險小說 髑髏の旗

靑年に檄す 杉原
職工になる前夜 境田
十字街頭の敎授(時の人)
雨と霧の阿蘇 山崎

○海外の快靑年 阿部照藏君 永田
○商船と潛航艇の腕競 須川邦彥
○活動寫眞の秘密 笑の羅

修學旅行中の傑作(下) 小川治平 山田みのる 池部鈞 近藤浩一路
○世界の最大秘密 岩下孤舟
○羅馬より東京へ 伊太利飛行將校 フェラリン

博文館

講話會議特命御用品たる
世界的高級謄寫版

十數年來の貴き犠牲を拂ひ幾多の缺點を改良し全く完全無缺の器として斯界に毅然頭角を現せる
謄寫版界の霸王
國際式謄寫版

□專賣特許 第二〇三八一號
□實用新案 第三五〇〇五號
□實用新案 第九九〇四五號
□特許願 第九九〇四五號
□特許願 第九八九二一八號
□同 第九八九二九號
□同 第九八九三〇號
□同 第九九五八六號

說明書定價表贈呈

鮮滿特約發賣元
京城府 合資會社 京城日報社代理部
振替京城三〇〇番

公債株式現物問屋
岩城現物部
京城府南米倉町市場
電話 八四一一番
電略 イ(又は)〇イハ

和歌

和歌を研究せんとする人へ
最新和歌講義錄
平易明快なる講義と懇切なる添削
見本申込次第進呈
東京小石川高田若葉町 和歌講習會

聖上陛下御容態

御疲勞甚しく時々玉體弛緩し 御發語明晰を缺せ給ふ 嚴肅なる御儀式等は御見合せ

（宮内省發表）

天皇陛下には近年御多端なりし爲動もすれば心身の御疲勞あらせられ且つ御尿中に糖分を見、又坐骨神經に惱ませられ御靜養中なる事變に痰咳せしが爾後之等の御症狀は漸次御輕快あらせられたるも御疲勞（宅文不明）生じ御倦怠の折節には御態度に御弛緩を來させられ御發語に御障礙起り明晰を缺かせ給ふ事偶ありて然れば日常爲機を御親裁あらせらる、外は努めて安易に御起居遊ばさる、事當分尚御必要なるを以て嚴肅なる御儀式の臨御內外臣僚の謁見等は御見合せ相成り當分御靜養あらせらる、筈なり（東京特電）

探涼思ひく（四）

仙境釋王寺へ

寒い程冷々した青嵐　新代議士中野正剛氏が殘した笑話

野崎眞三

條に包まれた釋王寺を見返ると會監事や樂僧が幾度か別れを惜んで會釋する顔だけが白い、元來た路を下つて行くと京城は今恐らく釜中の如く

百度近い 暑熱の中にある筈なのに此處は涼々たる谿澗の響き、颯々たる松籟と共に流れて來る涼風は爽快此上なく路は殆ど木下闇、仰げば天日は美しい緑の葉の重なりから點々と漏れて來るも涼しい。途中所々路傍の石に參拜者の名が刻まれてある、新羅國時代の餘壁古いものが澤山ある苔むして朧げに刻まれた名前を漸く讀み得るものもある。

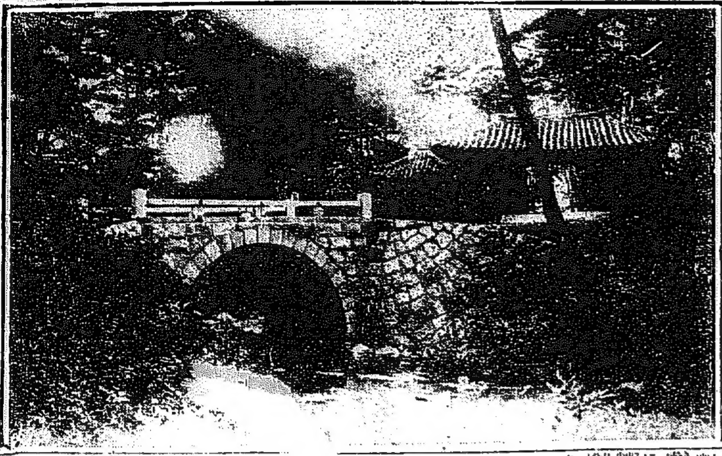
寺内總督 山縣政務總監の名が並んで一つの石に眞新しく刻まれてゐるのが目に著くスツカリ下りきつて斷俗門を出て世界亭に戻り一息入れると薄寒い程にヒヤ／＼した山嵐が身に浸みわたる。寺内總督參拜の際、今讀寺に閑將と目された新代議士中野正剛氏（其當時某新聞通信員）が總督の

靴を直し たと云ふ笑話が今も猶我々操觚者間に傳へられてゐるが石に刻まれた寺内總督の厳つい文字が此話柄を新しくさせるのを思へた。釋王寺の部落中には京城の佐瀨氏が經營する養魚場が數十坪の青々した水を湛へてゐる此處では盛に

鱒を養殖 し秋から冬へかけ鑑を防ぐ旅客は脂の乘つた鱒を食膳に供せらるゝであらう。更に本年より鮭も盛殖するのであるから今秋からは鮭と鱒共に旅客の試み得るのである。更に此附近には釋王寺の經營する發電場がある最うこれで釋王寺の見るべきものは殆ど見終つたのである。記者は

飛脚の如 く釋王寺を駆つて又飛脚の如く歸城した。釋王寺の探涼は釋王寺だけでも充分であるが、更に附近高原地を跨めば更に新涼爽快筆紙に盡されない釋王寺より南下し高山驛より三防迄は所謂三防八里の峽で重疊たる峰樹か爭ひ立ち汽車は此間を十四の隧道と十九の橋梁で連絡されてゐる溶々たる流れは

斷崖の中 を激して走り十數の大小瀑布は綿の如く交錯路に沿ふて八里の深谷を流れ下る。山は皆木蓊鬱として茂り山頂は奇岩怪岩天然の妙を極め山容水態は内地の函嶺等の比ではない。暑くも山水を論ぜんと欲すれば行け一三防八里の險に釋王寺の幽境に（終）



釋王寺の斷俗門

講演會 盛況を極めし第一日

納涼傳道 京都帝國大學文科大學教授藤岡勝二文學博士及富岡學士の夏期納涼傳道講演第一日は信友會主催の下に二十四日午後八時より南山本願寺に於いて催された。會場たる本堂前庭には

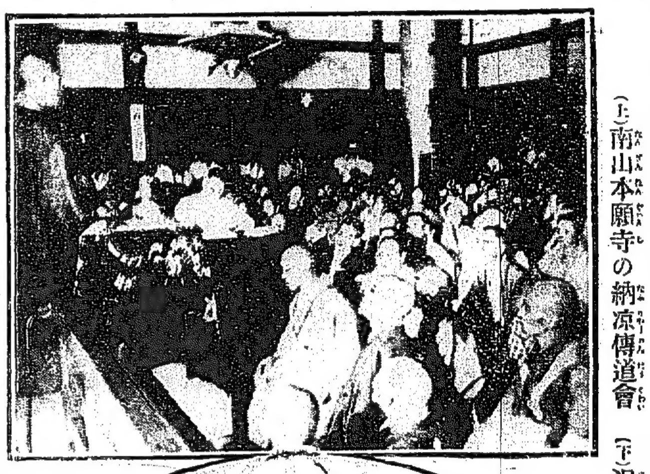
納涼氣分 漂ふビヤホール、氷店等の納涼設備整ひ月明の南山を背景として涼風頻りに訪れ甚だ納涼傳道の名に背かず此夜一般聽衆は定刻前既に堂に溢れ廊下に溢る、盛況なり定刻となるや溪内信友會長起つて

信友會の 目的綱領を簡略に說明し富岡文學士を紹介す。富岡氏『人生と信仰』の題下に一場の講演を試みて聽衆を感動せしめ次いで藤岡文學博士萬場の拍手に迎へられて登壇し『自己充實の意義』と題する連續講演中の『自然と人』に關し例を卑近に引き

辭を平俗 に話し諧謔交りの雄辯を揮うて滿場を彼瀬するや聽衆醉へるが如く謹聽し流石に言語學の泰斗たるを思はしめた。斯て納涼傳道講演第一日は豫期の盛況裡に終了した、尚ほ博士の講演は第二日（廿五日）『吾人と社會』第三日『理想的個人』第四日『意識の力』第五日目『人格の完成』に分けて『自己充實の意義』の大趣を完了すべしと

特別講演日割 南山本願寺の納涼傳道會に出席中なる藤岡博士並に富岡文學士の特別講演會日割左の如し

二十六日午後四時 京城日報教育研究會主催＝藤岡博士△二十七日午後五時 朝鮮銀行内＝同上△二十八日午前十一時 總督府宗教課主催＝同上△二十八日午後四時 鐵道主催＝藤岡博士、富岡文學士



（上）南山本願寺の納涼傳道會

（下）泥海と化した三浪津

『土産話はない』と云ひ乍ら 土産話の口を切る

北鮮から歸つた軍醫部長　金を溜ると狙はれる商人

去る八日より軍務を帶びて北鮮地方に於ける衛生狀況の視察を遂げて二十三日歸城した山田軍々醫部長を軍司令部に訪ふと氏は笑顔として北鮮に釣でもしに行つたなら面白い土産話もあるが…と云ひ乍ら語る

何しろ軍務を帶びての事で主として元山咸興清津羅南會寧等の地を視察して羅南の步兵隊其他慈惠院などの者聞みも遂げた恰度羅南に滯在中宇都宮軍司令官の急病を報じて來たので取敢ず羅南出帆の船を待つて二十一日に急遽歸城の途に就いたのであるが幸ひに司令官も經過良好の如くであるから安心し乍らも二十三日に

初て大病 の病騒を發したが想像した程にもなく本日から先づ三週間も官邸に在つて靜養すれば平伏に復される事と思ふ、併し、吾輩等は豫定の仕事だけは遂行したので今度は單身國境方面を視察して見たい希望を抱いてゐる、尤も國境方面の視察と云ふ事に就ては非常の

護衛もし て異れるさうだが知友が萬一大死をしてもつまらない事だからと云ふので警察の希望を保留してゐるやうな次第だが如何にも吾輩としては彼地の人々を個人的に慰問して遣りたいと常々思つてゐる

不逞鮮人 に脅かされ

た三四の兵士も居たやうである吉報の觸た所北鮮は一帶に財界の不況から影響を受けたと云ふよりも不逞鮮人の出沒に依つて一般に商壯其の他外面的に孤立な商業が萎んで居ると聞せずして彼等の強要に遂ふなどと云ふ不安が

常に人心 を支配して居る樣である現に吾輩が咸興に滯在中征然の爲に其地の慈惠病院の裏山に登山せんとした時に民が萬一を思つて注意を與へて異れた事もあるやうな狀態だ其處其合で吾輩等一行の北行は只表面を素通りしたに止つてゐるので北鮮の

裏面觀な どは迚もあり得べき事ではない、又豫定が八日より二十九日迄であつたが

強盜犯人目星付く

過般來平壤府内を脅かしたる兇賊強盜犯人は今尚ほ縛に就かず當署に於ては晝夜兼行該犯人の捜索に努めつゝあるが既に警察側に於ては該犯人の人相其他十分判明し居り茲兩三日中には必ず檢擧し得べきに進展しつゝありと右につき當局は語る

今回の強盜犯人は何分不逞鮮人の時局問題を標傍して犯行を敢てするの狀態にて被害者側に於ても被害の申告遲く現に最初脅かされたる林錫奎の如きも第三者より警察に申告したるが如き次第にて其間それだけの捜査時機を逸して了てゐるのである殊に其後に於ける犯人捜索の狀況より見るに府內人民中には犯人に對し其行動を暗に知らしむ如き形勢さへあるので現に犯人の何者なるかが判明せるに拘はらず逮捕が遲れると云ふ譯である

芳麿王御降下

家名を山階と賜ひ侯爵に

山階宮芳麿王には廿四日午前十一時三十分參內 兩陛下に御暇乞の後御感々左の如く華族の爵記を拜受されたり（東京特電）

勅一等芳麿王臣下の上願を許させ賜ふに山階の家名を以て華族に列せらる

授侯爵敍從三位

山階芳麿

犯人檢擧 釜山拔取事件

店主支配人共謀の惡事

釜山商業瀨商店發送內國通運取扱の拔取行方不明事件は一時迷宮に入りたるの感ありしが其筋の嚴探に依り有力なる犯人として同商店支配人久保田省三を嚴重取調中の所右は店主と共謀の上騙取せるものと判明し二十三日釜山地方法院に於て兩名とも有罪と決定されたり（釜山電報）

魚雷發見

驅逐艦榊が紛失した物

過般德山沖に於て演習中驅逐艦榊の發射した一魚雷重量四百貫の魚形水雷はこの程同港附近遊覽船中の下關水上署の汽艇防長丸が發見しこの旨吳鎮守府に報告したれば同鎮守府より松田少佐榊に便乘二十三日下關着引取り歸吳せり（下關電報）

義捐琵琶會の收支決算

純益金二百三十餘圓

本社後援の京城筑前琵琶教師有志主催の義捐演奏會は當日公會堂に於て開催したるが會場の都合に依り急速開催せし爲時日に餘裕なかりしにも拘はらず總收入金二百九十四圓に達し總支出金五十五圓四十九錢差引金二百卅八圓五十一錢也の純益あり支出内譯左の如し

▲金六圓公會堂使用料▲金武圓公會堂ボーイ心付▲印刷料▲一圓九十九錢他日用紙其他雜費▲五圓五十錢水代

死傷者夥し

流失家屋亦尠からず 慘澹たる南鮮の大洪水

（廿四日 光州特電）全羅南北道地方には十九日以來豪雨あり各地共少からざる被害ありたるも其の狀況明瞭ならざるを以て總督府より第二課長矢島杉造氏は之れが調査の爲作伴騎駐を作ひ二十四日朝南大門驛發列車にて南下したるが二十四日午前迄に内務局に到着せる電報を綜合すれば左の如し

死者二百名 流失家屋二百五十戶

慶尚北道山清郡山清面外二面は水害の爲死亡したる者及行方不明となれる者約二百名に達し家屋の流失したるもの二百五十戶全壞したるもの九十戶半壞五十戶床上浸水三百戶其他損害多大なる見込なり

屍體漂着 駐在巡査殉職

又咸鏡北道成鏡郡內にて溺死せし者七名に達せりエグラ駐在所巡査具某は二十一日死體檢視の爲め危險を冒し洛東江支流濁浪渡渉中遂に溺死したるが死體は未だ發見せず

慶尚北道英陽郡內洛東江に死體約五十漂着せる模樣なるも其の附近は水深くして搜索並に調查困難を極む其他道內五郡に相當の被害ある模樣なるも通信不可能の爲狀況調查困難なり

全市 泥の海 忠南江景地方の慘狀

忠清南道江景は廿二日來全市殆んど浸水し浸水家屋一千七百八戶に達せり床上浸水戶數三百三十戶、崩壞家屋二十四戶、救助戶數二百三十戶救助人員八百七十名に達す

全南二大江の增水 最高四十尺

全南榮山江蟾津江は二十日午後七時二十尺乃至四十尺の增水にて榮々の陷落したるもの九、家屋流失三十四死者十名を出せり

湖南線開通 損害多からん

湖南線列車は廿四日二番五十分延着にて木浦より裡里に着、裡里發木浦行も一時間の延發にて開通せり裡里地方人畜家屋の損害は未詳なるも案外多額の見込なり（裡里特電）

勁平な牛

平安南道順川郡滄貫面臨汀里百八十五番地趙基昌孫小姐（五）なる者去る十八日午前十一時半頃その隣に繋ぎありし牛の前方を通りたるに突然右大腿部を突かれ深さ約一寸の負傷をなしたるが生命には別條なしと（平壤）

豹に殺さる

去る二十日午後七時頃平安南道安州郡大尼面小尼里安館二男安崇植（二〇）は自宅附近に於て豹に咬殺され又二十一日午後五時頃同大同郡龍山面上九老里三百五十一番地丁鎭基女全村（七つ）は自宅附近に遊戲中豹に襲はれ遂に咬殺されたり

○東拓支店舟遊會　東拓支店にては二十五日午後同支店關係新聞記者を招待漢江にて舟遊會を催せり

各地最高溫度 （二十四日）

京城 九十度　廿六日午後二時本社編輯局

地名	天氣	溫度
成興	晴天	九十一度
安東縣		九十度
晉州		八十七度
奉天	曇後晴	八十八度
海州		九十三度
春川		八十六度
元山	晴	八十一度
群山		九十度
鳥致院		八十九度
大田		九十六度
大邱		八十四度
神戸		八十三度
京都		八十四度
名古屋		九十度

聞け！

學校教育に從事する人も。家庭教育に關心する人も。社會教育に留意する人も。

演題「教育の理想」　帝大教授文學博士　藤岡勝二先生

本廿六日午後四時　於長谷川町公會堂

命令發布要求

衝突は避け難し（上海電報）

馬良行動中止電告

鮑督軍歸任

神戸期米特電

大阪株式

購買入札　一、方眼紙 壹萬枚外武點　右購買ス詳細ハ七月二十六日以後ノ本府官報ヲ見ヨ　朝鮮總督府

一、水牛印章（ワニ皮サック入）　右者去る廿二日午後二時ヨリ四時迄ノ間ニ於テ本町通り南山町方面ヨリ區域ニテ遺失ス拾得者ハ御持參ヲ乞フ謝禮ス　京城大和町一丁目　日本徵兵保險會社

京日案内　八月一日より京日案内廣告料金を左の通改定致候　番外 五行一回 壹圓卅錢　普通 三行一回 壹圓

移轉　琴三味線商　米川樂器店　京城本町三越吳服店前入

果樹園廉價賣却　場所京仁線に沿ひて停車場より約貳町　便利極好委細本人來談　京城櫻井町二ノ五七

▲官吏其他月收者に限　極秘月賦金融　京城貫鐵洞七番地　優美館東南小路神谷内　織田

▲金融月賦貸付　官吏諸氏へ極秘月賦立替　京城南米倉町八五　渡邊製麵所裏　村上

古本高價買入　是非御試ヲ乞ふ　御報早刻參上　本町二丁目　電話三一九五　群書堂

オキシヘーラー　疾病根治　磁氣應用　酸素療器　京城北米倉町　獎勵會朝鮮本部　說明書進呈

勸業債券買受ケ　東京月報社の値段ごす　京城若草町　電三千十一　西村商會

女給仕入用　拾五歲以上午前中來談　長谷川町　朝鮮土木建築協會

▲篤義に告ぐ　丹危篤に付任所知らせ　竹下

▲事務員募集　身體強健商業學校卒業二十歲迄の方至急入用御希望の方は履歷書持參來社

測量器械及製圖器製造修理所　英國製トランシット販賣　及レベル其他器械　京城太平通一丁目　李王職美術品製作所　測量器械部　吉田武虎

看護婦及見習看護婦採用　京城明治町二　電話一七三番　皮膚科　佐藤醫院

在鄉軍人　高級社員入用　履歷書添附　龍山大島町十四番地　戰友共濟保險

○外勤社員 內地人給仕 募集　志望者履歷書携帶來談　京城黃金町二丁目　仁壽生命保險朝鮮支社

○果樹ニ經驗アル農夫雇ヒタシ　獨立門 杏村洞一七一　古城管堂

▲事務員被雇度　會社又は商店を望む　姓名在社

▲牛乳配達募集　年齡拾參歲以下希望者は本人來談あれ但し內地人　仁川松林里電話七六七番　牧場

看護婦（見習）數名入用　看護婦希望者は來談あれ　京城西小門町　田中丸病院

煉瓦廉賣　燒一二三等並一二三等多數アリ御照會次第見本送ル多少ニ係ラズ乞御用命　京釜線餅店煉瓦製造所

入荷案內　瓜哇產樽印酒精　一斗入二罐入壹箱 ノ二種　約千貳百封度大罐入　右多數入荷致候條御用命仰付被下度奉願候　大連市山縣通百拾壹號地　本店　株式會社濱崎商店　出張所　大阪市東區平野町一丁目一番地　電話 一五一八番 一一七六番

織元から割引券付　大廉賣　取替又は返金するから能く品物を御覽下さい　織物販賣とは價値のある品を安く賣るのが眞の廉賣であります御注文の方へは特に割引券を小包中に入れて上ます　白地絹大島耕 特上 八圓也　あかし節 上 五圓也　あかし銘仙 上 四圓五十錢　都 銘仙 六圓也　金紗 女帶 三圓也　金紗 兒 四圓也　帶大巾 一丈物 五十錢　本節 九圓五十錢　本節 女向 拾圓也　結城 御召 八圓也　ゼいたく 絣 四圓五十錢　白 銘仙 三圓五十錢　ネル 上 六圓也　五反組合 白銘仙二反 白明石一反 紺明石二反 拾貳圓也　御注文は男女別年齡御記入あれ引替便にて送る　栃木縣足利町兩毛線驛前　織物販賣　青木商店　振替東京四三八一〇番

約束手形紛失無效廣告　一、手形番號拾參號　一、金額四千貳百六拾壹圓九拾五錢　一、支拂期日大正九年十月三十一日　一、振出人大田南部京平　一、受取人三井物產株式會社仁川出張所　一、支拂地大田　一、振出日大正九年五月三十一日　右紛失ニ付自今無効トス　大正九年七月二十二日　振出人大田　南部京平

眼科專門　江頭眼科醫院　京城明治町東拓横（電話二〇四四番）入院隨意　日曜祭日正午迄　江頭富雄

▽灘の高格生粹銘酒　眞に貴むべき純良味「天の美祿」とは即ちこれ　サハノツル　特約店　仁川本町四丁目　河野本店

優良蠶種　大正九年度用　秋蠶種　普通蠶種　原蠶種　御注文に應じ何時ニテモ出庫す價格ハ御照會次第御回答す　大邱府東雲町一六五　朝鮮生絲株式會社　社長 尾澤琢郎　蠶種部長 中西嘉吉　蠶種部 京城府外纛島 纛島主任 小牧清作 全南光州楊林里 光州主任 阪井源治　本社又ハ蠶種部ヘ御申込ヲ乞

陳廣西兩軍衝突不免

[illegible]

仁川三怪（中）

仁川一府民寄

＝火葬場避病院監獄が＝
＝市街中央に建てゐる＝

◆當局の斷行を促す◆

次には避病院の話に移るが避病院は法定の傳染病患者を收容する處ではないか。避病院の避の字を冠したのは特に人家部落と隔離すると云ふ意味を表はしたのではないか。然るに鮮の名港たる仁川、下水の不完全なる仁川が避病院を彼の寺町の眞中に置いてあるのは如何に考へても了解が出來ない。寺町と云つたら寺院あり學校あり、公園あり、劇場あり飲食店あり總ての商店が軒を並べてある仁川繁華な町ではないか。都市行政上、治療の學理上普通の病院でさへ都塲を離れて空氣の新鮮なる場所を選ぶのに況して避病院を繁華なる市中に置くのは如何にも矛盾な話である。市街の騷喧は彼の患者の耳に響く時は彼れ傳染病に罹つて生命の前途をのみ心配して居る患者等が果して之れ程脈に穏やかであらう。且又彼の避病院内から飛び出した一匹の蠅は何れ程恐しい結果を來すのか。事茲に至つては最早驚く外ない。傳染病でも流行すれば仁川も矢張り他に倣つて豫防注射なり消毒なり病的戸口調査なり色々な活動はして居りながら一方に於ては其の患者を市中に於て治療を爲し其の屍體を市中に於て火葬す。誠に滑稽な話ではないか。

當局よ。玆に於て更に問ふ。都市の施設は只外皮の形式を以て滿足出來やうか。否總てが其の趣旨を徹底してこそ初めて目的を達するのである。斯くして都市の衞生行政を完うし以つて市民の衛生幸福を與へることが出來やうか。市民個人として力の及ばない衞生上の施設は只當局の適宜な施設を俟つ外他に道がない。當局の衞生施設上重要なる火葬場なり避病院なりを斯くの如く輕視するに於ては他の施設の不完全なることは推して知るべきである。斯る當局を以て衞生即ち生命の保護機關と仰ぎ居る市民こそ憐むべきである。確實か否かは知らぬが風説に依れば避病院を彼の桃山町に移すと云ふ噂がある。果して然らば此れ又滿足して出來ない。桃山町は市の片隅とは云ふものゝ張り仁川府内ではないか。斯る所に於ては現實の瓜先のみを見て後を顧みぬのは餘り幼稚な話ではないか。少なくとも五十年か百年以後の未來を考へて計畫しなければならぬと思ふ。桃山町は現に敷島町や柳町の連接して居る町ではないか。想ふに彼の避病院を果して桃山町に移すことならば十年内外の將來が切迫して來るであらう。何故なれば日に月に繁昌して來る仁川は二十年に至つて又更に避病院を移すことも立たずして彼の桃山町を市街中に入れて仕舞ふかも知れない。市街の眞中ではないにしても遠からず彼の桃山町は仁川繁榮地の一になるのは疑ない。此れば火を睹るより明かな話である。斯くの如く當局の經營が只姑息的に過ぎないから仁川は實に有名無實即ち價値のない都會を免れ得ないのである

釜山の水道工事

工費廿七萬六千二百圓

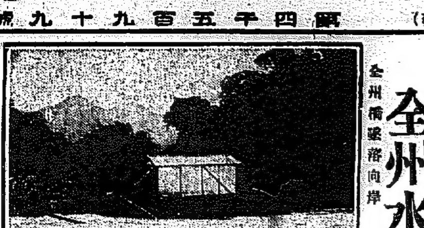
釜山府が大正九年度に於ける事業計畫の一として向ふ二箇年に亘る大事業として當初二十三萬五千圓其後物價騰貴及び勞銀昂騰により總額二十七萬六千二百圓に變更計上せられたる第二次釜山水道擴張工事は其變更豫算たる約四萬一千餘圓に對しては平時來に鑑し補助の能否決定を見ざるも當初豫算の半額たる十一萬七千五百圓は既に國庫より補助を受くる事となれるが漸く職人及びセメント、石材の競爭にして此種主用材料たる鐵管の請負入札に附し夫々供給の手筈なれるを以て現在の設備工事に引續き愈々第一着に府民一般に三百九十萬立方尺即ち現在の人口に對する約一箇月間の給水餘裕を與ふ可き該貯水量の約三割八分強八萬五千餘圓を要する聖知谷水源堰堤嵩置五尺の增築及び水源配水池附設工事は遲くも八月上旬着手さるゝに至る可く之により從來の時間給水制限等の不便を一掃し府民一般の日常生活に缺ぐ可らざる水の利便を得るは近きにありとて完成の速かならん事を希望し居れり（釜山）

忠南の夏繭販賣難

數量の少ないので秋繭を俟つて賣る

忠清南道各郡に於ては從來夏繭は生産額多からざるに依り特定の場所に數郡持ち寄り販賣し來たり猶ほ依然有力なる商人を招致するに至らず隨つて價格も引立たざるを常とせり加ふるに本年の如きは綿價千五百圓を斷たる狀況なるなり之が販賣に就ては大いに考慮を要すべく殊に現時財界の如き資金梗塞の場合に際し之を販賣し資金を得せしむるは時機に適したる措置なるも其量にして有力なる商人を招致するに足るべき郡は夫々販賣せしむる事とし蠶業組合は其販賣に就て大いに斡旋する處あり一方郡の蠶業組合に於ては之を乾繭とし秋蠶同時に販賣せしむるは最も策を得たるものなりとて此の方針を採る事に道廳は決定せりと（大田）

全州水害詳報



全州橋墜落向岸

既報の如く十九日以來の豪雨は廿日迄に約三百粍即ち五石四斗の雨量を示すに至り廿日午前四時頃には全州川の増水實に一丈五尺以上に達し濁流滔々と奔流し見るも恐ろしき大洪水となり全州橋を始め完山橋六合橋の三橋墜落し尚先頃一萬五千餘圓を以て竣工したる多佳橋の鉄筋も流失したり全州裡里間の輕鐵線橡川橋も墜落したるため全州は各地との交通杜絶し全くの孤城となりたり

浸水家屋は

全州のみにても千五百戸以上に及び流失家屋六十四戸全潰七十三戸半潰四十三戸にして罹災民八千六百名に及び救濟を要する戸數約三百五十戸にて郡廳及び面警察署に於ては極力之が救濟に努め避難民に對する應急手段としては全州自動車即ち第三部自動車を始め湖南、全北、七星、松本の各自動車營業者等の協力により罹災民を公會堂全州座商武場等に收容し守備隊より焚出したる飯を配布して一時の急を援け一方郡廳衛生課消防組等は夫々[illegible]

全州市街は

濁流に包まれ甚だ危險に瀕したるも幸ひ厄を免れたるが奥地との交通杜絶電信電話不通となり尚ほ裡里方面に在りては輕鐵線路は同橋墜落し交通不可能となり此の損害數萬圓に上り茲一ヶ月位は之れが修理を要する可くために一ヶ月位は不通ならんが郵便物新聞等は交通杜絶のため馬車又は人の背にて當分運搬するの外なかるべし實際目撃したる人の話によれば漆池附近に於てオンドロ家屋上に避難人四人内地人四人乗りて濁流中に流れ手を揚げて救援を叫びたるも遂に水中に埋沒され今一人は全州工業學校生徒にして全州川向ふに一人の母を殘しあるを以て安否を氣遣ひ濁流中に飛び入り遂に溺死したり二十日午後に至り漸く雨歇み減水するに至れり

其他斯かる

哀話頗る多く二十一日迄に死體發見したるは四人なるが内鮮人を通じ五十名位は溺死したる模樣にて其他牛馬豚鶏犬等の死傷多數に上る見込みなり、約一千六百の罹災民に對する救恤方法として全州面及び學校組合にて之が諮附金總額三千圓の募集に努め之を以て救助すべし尚全北一圓に亘る水害損失は數十萬に上る見込みなるも未だ正確に調査不可能なりと（全州）

全州遊廓裏手

手配りして避難民を救護し商業會議所自動車商會の荷物自動車は一切なし尼避難者の荷物を運ぶ等に惨状を呈せり然るに[illegible]

平元鐵南線敷設運動

郡民大會を開く

平元鐵道南線敷設に就て去る十日附を以て江東郡民元東敍外六百五十四名の連名を以て總督宛請願書を提出したるが更に一層の熱誠を加へ平元線敷設期成會を組織し當局に陳情書を提出すべく七月十九日午前十一時郡民三百餘名の會合を開き郡民代表として李勝恒氏を派遣し當局に地方狀況を陳述する事に決し同氏は二十日出發せり

釜山の平和奉告祭

龍頭神社に於て

釜山龍頭神社にては來る八月一日神殿に於ては平和克復奉告祭執行の筈なるが引續き釜山府在住後援會主催の下に釜山出身の伯利出征軍人凱旋祝賀會を開催し各出征者に對し紀念盃一個宛記念品贈呈を爲すべしと（釜山）

仁川の講演會

來る三十日本願寺別院で

仁川にては近來久しく名士の講演の如き催しなく一般知識欲に渇望したる折柄最に各宗寺並に我社仁川支局の主催の下に博士の講演會を開催したるに空前の人氣を博したるが今回本派本願寺の帝大教授たる文學博士高楠順次郎二氏が京城に於ける夏期講習會に講師として招聘されて目下滯京中なるを機とし仁川に於ても一場の講演を請ひたるに幸に快諾を得たれば東本願寺別院主催となり我社仁川支局の後援にて來る三十日午後二時三十分より別項社告の通り東本願寺別院本堂に於て講演會を開催する事に決したり尚當日は東本願寺本山布教師文學士富岡敬雲氏も博士と同行にて臨場講演ある筈因に博士は卅日午前六時五十五分仁川着本願寺別院にて少憩の後市内及築港を視察し午後二時半より講演會に臨み同日夜行にて平壤に向ふ筈なり（仁川）

夏期講習會

大田公立尋常高等小學校内に於て七月廿五日より八月二日迄公立尋常高等小學校及び普通學校の内鮮人訓導に對し講師東京師範學校訓導肥後盛熊氏の算術教授法其他の講習會を開くべしと尚大田、學校教諭四名の講習會は講師の都合に依り八月七日より十二日迄開會する事に延期せり（大田）

仁川畜産組合

仁川の畜産業者は各自の共通利益の向上並に斯業の發展を期すべく二十四日午後一時仁川府廳樓上に同畜産組合を設立すべく打合會を催し組合設置に關し打合せ[illegible]（仁川）

消化と毒けし

醫學博士三輪先生
醫學博士井上先生
御方劑

仁丹

發行所　大阪市　森下博藥房

水傷食傷の時に　仁丹
倦怠疲勞の時に　仁丹
頭痛目眩の時に　仁丹

金言　志一つなる時は心二つならず志定まる時は氣以て從ふ（朱白賢）

新田式耐水調革
新田ベルタ調帶
新田帶革
朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行
京城南大門外　白神洋行支店

頭痛　神經衰弱　不眠症の人！（全國藥店に有り）
エクレス
信用あり　評判のよい本品を！
エクレスは高橋醫學士造出の下に出來したる神經衰弱に效あり、神經系統の諸障害に研究の賜なり、健忘症ヒステリー、不眠に苦しむ人は御試用あれ。
東京室町　泰昌製藥株式會社

りん病
淋病に最も効能あり
發賣所　東京日本橋區松村　荒川酒造店

最上酢
ミツヤ印
酢の素　十倍酢
京城本町四丁目七十九番地　二矢酢釀造株式會社

御邸の奥樣は

學問がお有りで優しくて慈悲深い方よ今朝も私に斯う仰言しやつた。『清潔は衛生の第一要義だから夏は殊更ら清潔になさい、足許に穿く足袋なぞは三日に一遍は必ずお洗ひ！常に奇麗で氣持好く足袋の耐力も反つて良しい、清潔な足袋は夏の保護者よ』御邸では、旦那樣も奥樣も私もみんな福助夏足袋!!　穿いて涼しく洗つてむ夫、洗ふ私も甲斐があります。郷里でも屹度福助よ……

名實共に日本一

福助夏足袋

大阪堺市　福助足袋株式會社
支店　東京日本橋區小傳馬町　京都四條富小路

實用新案　游キ止ンイ働式　水晶萬年筆　説明

ペン先は化合水晶より成り巧妙なる技術と軸の最新構造と相待つて下に記する特質を有せり（一）ペン先は金ペンの約二倍の硬度を有し腐蝕腐蝕の患なし（二）インキの降り方が紙當りよく細字を書するに適し又得字筆に代用すれば一擧兩得なり（三）インキ止を開けばインキは自働的に出て自然に適當なれば元の如くに吸入せらる故にインキの加減は自在なり（四）ペン先は自在に取替得られ拔差容易にして且掃除は構造上自然に爲し得らる（五）ペン先の耐久力は遙かに金ペンに優り價廉なるを以て最も實用經濟的なり

發賣元　大阪市東區瓦町二丁目　内外文房具御商　澤井商店
電話本局二七一四番　振替口座大阪一五三番
到る處の文具店に販賣せり

肺結核　肋膜炎藥

全國到ル處ニ取次テナス當寺内發行ノ諸肺病、肋膜炎、肺結核、肺尖加答兒、肺炎、勞ハ藥ト併用差支ナキ至テ安全ノ名藥タル八世人ノ皆ク知ル處ナルガ本劑ハ元來救世主藥ノ靈藥ナレバ如何ニ重患モ若シ服用ニ於テ無效ノ方ヘハ代金ヲ返戻仕ル規定ニ付十日分服用ノ上御通知ナク返金ノ請求相成度若シ取次人カ何カノ故障ニテ返金ヲ拒ム場合ハ町村長又ハ檀那寺ヲ經テ直接當寺ヘ御通知アレバ當寺ハ無效ヲ正ス直ニ返金ス仍テ妄ニ購告ス。散藥十日分四圓十日分三圓半代金引替ノ外送料無料

發行元　肥前長崎港口　極樂寺
振替福岡八〇六番　電話一六〇

下關期米特電

●廿四日後場（雨、強氣、申刻）

[illegible]

東京現株（至急電報）

[illegible]

東京株式（至急電報）

●廿四日第一立會　前電比較

[illegible]

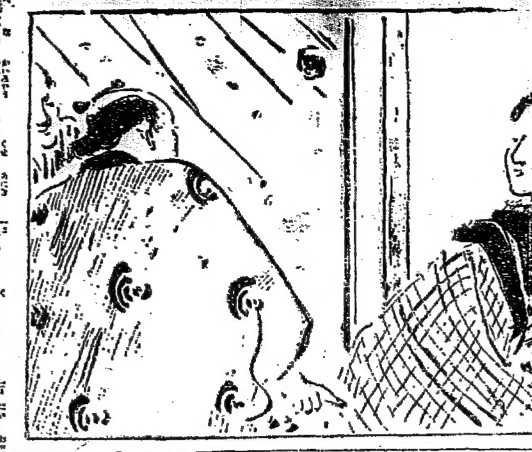
寒暖計

二十五日　正午　三〇、四　八六、七
同日　最高　三二、九　九一、三

侠客奇譚 **祐天吉松** 神田伯山講演

第一〇七席

吉『親分は居らか　○『へエ、今皈つて來ました、何か御用ですかい　吉『用があるから來たんでねヘ、親分に逢やア良いんだ、オウ兄哥此方へ來ねエ　常『阿兎よ　○『ヤア汝常だな、哀れの常ぢやアねわか、今も姐御を怒らせやアがつて、皆なに叩き出されたばかりぢやアねわか』と云ふ奴の横面を、吉松に滅次の二人でボカ／＼引叩いた　○『痛イテゝ、何を殿りやアがるんだ　吉『喧しいやい、哀れの常だア何を吐かしやアがるんだ、此處に居る常五郎は俺達の兄哥分だ汝達が何を知るもんか、六七年前にやアな、稲門村の六兵衞あつて常五郎、常五郎あつて六兵衞と云はれた位のもんだ、汝達は名も戒名もねわ癖に兄哥へ向つて失禮な事をしやがる』ボカ／＼ボカッと叉毆つた　○『痛、どうも相濟みませんでございます　吉『オ、兄哥お前が打殺しちまへと云ふなら此の野郎打殺しちまうがどうする　常『マア考へて見やう　○『どうかマア考へねわで御勘辨な願ひます　吉『さうか、ぢやア今日だけは勘辨してやる、以來氣を付けろ、サア奥へ行かう、乾兒が先へ立つて案内をする、間々々を隔つて來た奥の座敷　吉『親分今晩は　六『ヤア鍛冶町の客人　常『親分今晩は　六『オウお前は常五郎ぢやアねわか　常『御機嫌宜しうございます　六『どうも皆さん能く來て下すつた　吉『時に親分何ですかい、親が死ぬと目出度ねものですかね　六『ウーム其ア一體常五郎どん何ですね、七兵衞どん何んですね、親が死んで目出度わつてなア　吉『實は斯う／＼斯う云ふ譯で、常五郎が親分子分の間柄だから、態々阿母が死んだと云ふのを知らせに來たのをお前さんの傍に坐つて居る其のスベタが目出度ねと云やアがつたんだ、其の上香典だつて紙へも包まねわで、一朱投り出しやアがつた、親が死んでせね月出度ねと云ふ位わだから此んな奴は定めしお前さんが死んだら踊か躍つて喜ぶだらうよ　六『エヽツ、此の女が其んな事を云やアがつたか、俺が歸つて來てら何とも云はね、常へ對して汝然んなことを吐しやアがつたか、太わ阿魔だ、甦ねてやがれ　吉『親分、甦ねてやがれなんてね悠長な事を云つてねわで、殿つちまつた方が良いぢやアありませんか　六『マア／＼お前さん待つてお呉れなせね　吉『第一親分、此の阿魔ア姦通をして居ますぜ　六『ナニ姦通を……　吉『ウム、お前さんの乾兒で金太てわ奴と姦通をして居る』店に居た金太と云ふ奴が是を聞くと金『ヤア大變だ』と云つてバラ／＼バラ／＼逃出した　七『ソレ御覧なせね、金太といつたばかりで逃出しやアがつて、姦通をして居なけれア逃げやアしねわが、して居ればこそ逃げやアがつたんだ　六『成程夫れに相違ねわ、眞實だ、仰しやる通り逃げやアがつた、サア辨ア此の衆が歸つちまうと叩き出すから然う思へ　吉『何も俺達が歸つてから出さねわたつて、俺達が居る間に出しちまつたら宜からう　六『太わ阿魔だ、サア出て行けサア此處に十兩金がある、是と夏冬の著物一通りを附てやるから出て行け　吉『オイ／＼串談ぢやアねわや。此んな姦通をした女なんぞを出すのに金や著物を附てやる奴があるものか、其だから近所でお前さんの事を、鳥の昆布巻だと云ふんだ　六『ヘエ　俺の事を何だつて鳥の昆布巻きだと云ふんで　吉『餘まり女に巻かれる、カヽア巻れると云ふことよ　六『詰らねわ事を言やアがる』



京城明治町(電話三四〇)
産科婦人科
中央婦人病院
院長 衣笠舜山

人蔘王
京城本町壹丁目 電話一四八〇・一八七〇番
村津兄弟商會

漫遊新局(四)
於遼陽佐田眞作氏宅

角落番
六段 ▲溝呂木光治(京城)
三段 △佐田眞作(遼陽)

(但し前號指了迄の局面)
△持駒 佐田氏 桂歩

三十手目 ▲溝呂木 續前▼

△五九金▲七六金△六四歩(チ)▲同銀(リ)△七一飛ナル▲六六歩△七二成桂▲六七歩ナル△二六角(ヌ)▲五三金△六二龍▲四三玉(ル)△四八金引(ヲ)▲六五桂△四五歩▲同歩△六七銀▲同金△四四歩▲三二玉△二四桂▲三三玉△五三龍▲同銀引△三二金▲二三玉△四三歩ナル▲三五桂(以下次號)

講評

△(チ)六四歩打ち惡し七一飛さなる方よろし
▲(リ)同銀は惡し同金と取る處なり
△(ヌ)二六角の出は勝敗を決する惡き手なり
▲(ル)四三玉は惡手なり此處四一玉と逃げる處なり
△(ヲ)四八金引き以下攻防手段宜し

内科小兒科
新龍山柳町(柳湯前)
阿部醫院
電話一〇八番

七月廿七日
(舊曆六月十二日)
▲火曜日 ▲丙戌 ▲五黄 ▲無し ▲大安 ▲宿 ▲平

▼五黄▲八方塞りの日萬事謹愼
▼六白▲上運の日正しき事業なれば心のまゝに行うて利を占む
▼七赤▲願つても無き好機會を待べく穏やかな日商取引上々吉
▼八白▲難問題を持込まるゝ日
▼九紫▲大儲けの日移轉起業入學弘金談證券其他皆吉
▼一白▲變化多き日約束事愼戒
▼二黒▲遣繰のつかぬ事あり注意
▼三碧▲何も彼も利に見れて不拙な事件は引受けぬが得策の日
▼四緑▲行詰まりの生じ易き日

演藝案内

喜樂館(有樂館改稱)　本町一丁目 電話九七番
▲來る七月廿四日より三大映畫提供
▲實寫 深川八幡祭禮の實況
▲日活會社京都派傑作 滑稽 猫の一家族
▲尾上松之助十八番劇の内 忍術 **兒雷也譚** 全五卷
我部の一族尾形弘行兒雷也長髪して諸國を修行して怨敵を斬さ附つさ云ふ壯快なる豪傑譚
▲正國ヘラマント映畫 奇々怪々なる連續映畫 大活劇 探偵 **『ナムバーリン』** 十五篇三十卷 四卷上場
第三篇 怒航 第四篇 海中の大奇蹟 一個一個の怪賊『ナムザーアン』こは果して何者!!海底に沈む巨萬の財寶を爭奪する惡漢者何か勝利か狂瀾捲い起る活劇の傑作 日活向島派最近の大傑作 大阪毎日、東京日日新聞連載小説 井田弦聲氏原作 新派悲劇 **『姉と妹』** 全五卷
八重の潮路を遙々と歸り來れば夢財にも忘れぬ其人は既に人妻となつておようさは義理と義理に挾まれて二度目の獄を捨てねばならぬ浮世さは涙の別名であつたのであらうか

大入と滿員は
問題の怪連續驚異劇 **人間タンク**
新派悲劇 **潮(うしほ)**
舊劇 **銚子の五郎藏**
御禮 **大正館**

大正館　櫻井町 電話八七三
▲來る七月廿四日より引續き大提供
▲實寫 中米旅行 第四篇
▲喜劇 婦人の附に驚奇せらる
▲尾上松之助十八番劇 舊劇 **銚子の五郎藏** 全五卷 八十三場
[illegible]
▲連續大活劇 **『人間タンク』** 全十五篇三十一卷
第二回三篇四篇四卷公開
[illegible]
▲新派悲劇 **潮(うしほ)** 全六卷
[illegible]
毎日一日十五日日曜祭日晝夜開館

黄金館　黄金町 電話一二六三七
本日活撮影京城興行代理店 日活株式會社 一手特約代理店
△當る廿三日より國産獨特の天然色特別番組 市川莚十郎一座の藝術を現す
△彌正喜劇 **文福茶釜** 全五卷
延十郎劇として大々的好評を博せるお待兼ねの文福茶釜は全百二十餘場にて仕組み天龍上人と文福茶釜の由來さして上場
米國聯合映畫會社特作
泰西大活劇 **野天の男** 全七卷
名優ダスチン、ファアナム氏主演
重なる配役 スミス、ダスチン、ファナム氏、ヂュブルック、ジョンストン氏、ポリー、クレールヂュブレ孃、オーチル、マーシャル、マイル氏
平野仙太郎、大山武、葛木香一合同
△新派現代悲劇 **春風の曲** 全五卷
平和なる家庭樂園に遊ぶ美少年可憐な盲目の良人を思ひ愛兒を抱いて[illegible]
日曜祭日一日十五日晝夜開館

浪花館　明治町 電話二六〇番
○來る七月廿五日より納涼特別興行
○浪花節大會(京阪名流浪花節選抜)
[illegible]

壽館　本町七丁目 電話七八五
第三回替り狂言
一番目 教育喜劇 酒の罪
二番目 衛生劇 人生の仇 四場
切狂言 教育社會劇 嫁と嫁 三場
[illegible]

法人登記公告
春川金融組合登記事項變更
[illegible]
大正九年七月拾九日登記
京城地方法院春川支廳

釘本樂器店

●來れり來れり 樂器のシーズンは!!
深緑の蔭に!!
白帆の海へ!!
釘本の樂器を お待ちあそばせ
○ハーモニカ ○大正琴 ○筑前琵琶 ○卓上ピアノ ○ヴァイオリン ○マンドリン ○オルガン ○ピアノ ○蓄音器 ○譜面
◎目錄進呈
京城本町 (電話二八二番)

男女 **拾八歳以上**
▲紳士的新職業
▲學力小學卒業程度自宅で ▲居ながら立身が出來る
裸一貫無資力で成功できる紳士的新職業は自動車運轉手です
文明の生んだ自動車運轉手の資格を得れる最速成教授
[illegible]
規則書を無代進呈す
○東京牛込區通寺町廿二 東洋自動車學校

これからの胃腸には

各藥店に販賣す

海陸運送 百般丼に 土木請負業
[illegible]
田中運送店

柏村博士創製理想の腸胃藥

悪疫豫防は腸胃健全が第一要件

腸胃の健全はヘルプに求めよ!

夏季は何人も腸胃に故障を生じ易く惡疫は腸胃虚弱者を襲ふ者なれば僅少の故障も放任せず直ちにヘルプを用ひて腸胃の健全を計り惡疫菌に抵抗し得る體質を保持する事が必要である。腸胃健全なれば惡疫に感染せざるは醫學上の定論なり。

二十錢 三十錢 五十錢 一圓 三圓 六圓

ヘルプの作用
◎下痢腹痛 ◎吐瀉 ◎溢腹 ◎腸瓦斯を止め
◎腸カタル ◎胃カタルを治す

内科 胃腸病科
診察夜九時迄
石川醫院
京城本町一丁目 電話一三九〇番

今般弊店儀日本形川船五十隻を以て大同江上流地方貿易業を起し左記商品取扱申候
▲朝鮮總督府官塩及び輸入支那塩
▲雜穀類、栗、木材、木炭、瓦石、温突石
▲代理店所在地
平安南道孟山郡北倉、同順川郡順川、丁渡、同成川郡長林、成川、同中和郡破邑、黄海道谷山郡久城

合資會社 **藤井組支店** 平壤府港町二十六番地
藤井組本店 平安南道新安州驛前
藤井組支店 鎭南浦三和町

瀬戸外科皮膚科醫院
京城旭町二丁目(電三丁目)
醫學士 瀬戸潔
(診察夜九時迄)(電話二四九八番)

てんかん
病こコドモのヒキツケはドンナ重い病でも自宅でヒミツニ治速すを無代数ゆ切手三錢送れ
名古屋市南小川町 救生館

▲**珍書** 内容見本は三錢切手五枚送
頗る奇抜ゝ一見忽ち〇〇ならしむ
直送 大阪北區豊崎町 朝日商會

最新刊
聞道たらけの衛生 山中爾吉著 二〇八〇
名所めぐり 最新旅行歌選 文學士平間長平編 一六五〇
山水めぐり 大町桂月著 一五四〇
湖沼めぐり 子爵田中阿歌麿著 一五八〇
汽車の旅 日東巡遊 全國名所案内 二五三〇
演説武者修行 一〇〇
玄宗と揚貴妃 一九九〇
文化の權威 二二〇〇
大阪屋號 京城本町一丁目

胃腸藥 タラコン

慢性でも急性でも皆な治る
實驗と學理とが保證する

慢性の胃腸病は十年廿年、或は一生治らぬ人が多いのですが、それは今日まで根本的の特效藥がないためで、一度タラコンが世に出てから急性は勿論、慢性の重病で、永年病苦に泣いて居た人でも、俄の間にサツパリと治り强健な身體となつて幸福な新生涯に入り喜んで居る方が沢山あります。此藥の確効あることは村井弦齋先生が多年の實驗に依て確實に證明せられ且つ又た帝大教授の學理的の研究に依て其有効成分が明かになりました。胃や腸の筋が弛緩んで食物が溜る人、胸や喉が張り又は痛む人、酸い水や、苦い水やゲツプの出る人、食物が進み過ぎ又は、ずる人、腹が張く嘔氣を催す人、瓦斯が溜り腹が鳴る人、下痢する人、便通の悪い人、二三日通じがなくして下痢する人、胃や腸のたゞれた人、潰瘍や、腫瘍の出來た人、胃液の多過ぎる人、少い人、何でも胃腸の悪い方は早く試みしてサツパリとお治しなさい。實驗が證明して居る、學理が保證して居るタラコンのききめは確かです。若し又特別の藥があります。
結核性の下痢 タラコン湯が殊に良くきゝます。
糖尿病 [illegible]
盲腸炎 [illegible]

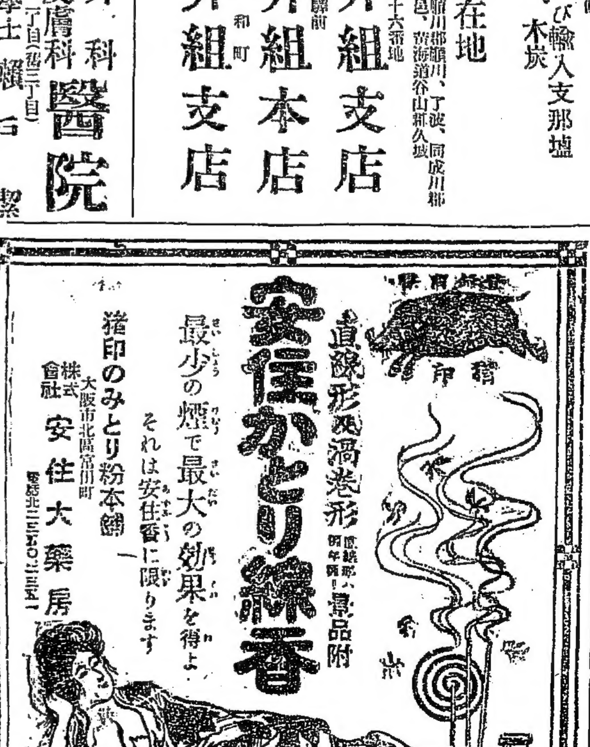
本舗 東京小石川下富坂町廿 **無量壽藥園** (電話小石川二九五六)(振替東京二〇〇二一)

◎無代進呈 特賣書籍目錄御申越次第即時送呈◎

清水書店創業三十周年記念 法律書大特賣

來れ攻法諸彦
勿逸千載一遇の好機を
〆切期日 切迫

東京神田今小川路 **清水書店**
振替口座東京七四四七番 電話九段五七七・五七八番



直線形及渦巻形 **安住かとり線香** (直線形へ景品附)
最少の煙で最大の効果を得よ
それは安住香に限ります
猪印のみとり粉本舗
大阪市北區富田町
株式會社 **安住大藥房**
電話北一三〇二一五一

蠅、蚊、蚤、蟻に
園藝の驅虫に
牛馬の寄生虫に
油虫、南京虫に
(發明除蟲菊)
はいとり粉
▼内地送料共 三十錢・五十錢・九十錢・大一圓・特大四圓 (大特大外送料四十錢増)
東京本町 里村商店 振替東京一五六五番